

<市民の意識醸成に関する検討>



総会で検討

	これまでの取組	今後の方向性
<p>① 葬送に関する市民ニーズの把握</p>	<p>アンケートの実施(R元年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>より効果的な意識醸成のため、市民が葬送について知りたいと思っていること、心配なことなどを把握</li> </ul>	<p>より具体的なニーズの把握</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>葬送関連事業者と連携し、現場でのニーズ把握</li> </ul>
<p>② 葬送に関する情報提供</p>		<p>効果的な広報の仕方を検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種媒体を活用した啓発(広報さっぽろ、SNS、新聞など)</li> <li>パネル展等の開催による周知・啓発</li> </ul>

<多死社会に対応した火葬場に関する検討>



火葬場部会で検討

	これまでの取組	今後の方向性
<p>③ 里塚斎場の建替・改修手法</p>	<p>躯体・設備耐用年数等調査(R元年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>築35年を迎える里塚斎場の施設躯体や設備の耐用年数などの分析、構造上の問題点及びその対応に係る調査実施</li> </ul>	<p>整備手法の整理、評価、検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>建替時期や場所など、施設整備の手法を整理</li> <li>各々の初期費用・運営費用・火葬能力の向上効果・利用者への影響を評価、最適手法を検討</li> </ul>
<p>④ 火葬場の友引開場</p>	<p>葬祭事業者への意見聴取(R元年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>葬祭事業者数社及び火葬場職員に対し友引開場のメリット・デメリット等について意見を聴取</li> </ul>	<p>友引開場に向けた各種検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開場方法(回数、開場施設)と市民サービス向上の検討</li> <li>施設メンテナンス日の代替など、開場のための必要事項の整理、葬祭事業者等との調整</li> </ul>
<p>⑤ 火葬場の予約システム</p>	<p>システムの導入可能性調査(R元年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>葬送に関する風習等踏まえた予約枠の時間区分や上限数等の調査を実施</li> </ul>	<p>システムの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>火葬業務に携わる事業者等との調整、システム構築</li> </ul>
<p>⑥ 火葬場の運営手法</p>	<p>PFI導入可能性調査(R2年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>火葬場のPFI導入可能性調査により、今後の山口・里塚両斎場の運営手法の方向性を調査中</li> </ul>	<p>運営手法の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市全体の火葬業務をより効率的に行うため、令和7年度に契約満了する山口斎場の運営手法を中心に検討</li> </ul>
<p>⑦ 火葬場の広域利用</p>	<p>各市町村にアンケート実施(R元年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>さっぽろ連携中核都市圏の各市町村に火葬場・墓地のアンケート実施、現状や今後の課題等を情報収集</li> </ul>	<p>各市町村と体制検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各市町村との共同利用、大規模改修時等の相互バックアップ体制の構築などを自治体間で検討</li> </ul>
<p>⑧ 火葬場の施設整備や運用改善に係る費用</p>	—	<p>費用負担のあり方の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>里塚斎場の施設整備、山口斎場の次期PFIの費用、予約システム導入による運用改善の費用等について精査</li> </ul>

<少子高齢社会に対応した墓地に関する検討>



墓地部会で検討

	これまでの取組	今後の方向性
<p>① 市営霊園の無縁墓への対応</p>	<p>戸籍調査の実施(R2年度～)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>無縁化疑いの墓に関する調査結果を踏まえ、墓所使用者の特定に向け、一部戸籍調査を実施</li> </ul>	<p>無縁墓解決に向けた取組の実施、啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>左記調査を継続し、無縁墓疑いの墓の相続見込者の特定、無縁墓の改葬</li> <li>撤去に向けた手順を整理</li> <li>後継ぎがないなど、将来無縁墓になる可能性の墓の管理に関する啓発</li> </ul>
<p>② 市営霊園の改修や機能の統廃合</p>	<p>健全度調査を踏まえ順次改修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>園路の雨水排水施設、道路舗装、階段などの健全度調査を平成28年度及び平成29年度に実施</li> <li>緊急性の高い箇所は順次改修に着手</li> </ul>	<p>事務所機能の統廃合を検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現在の各管理事務所の利用状況や老朽化状況を踏まえ、事務所の更新の必要性、統廃合について検討</li> </ul>
<p>③ 市営霊園の運営手法</p>	<p>サウンディング型市場調査の実施(R元年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>より効率的な維持管理と一体的な改修による経費削減、民間視点でのサービス向上を進めるため、民間事業者との対話型調査(サウンディング型市場調査)を実施</li> </ul>	<p>委託化等に向けた更なる検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サウンディング調査の結果を踏まえ、維持管理の委託化や効率的な運営手法の導入に向けた更なる検討</li> </ul>
<p>④ 合同納骨塚の運用方法</p>	<p>例外的に市外在住者の利用を許可(R2年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>合同墓に対する市民ニーズを踏まえ、引取者のいない遺骨(平岸霊園で保管)で、市外在住者の親族が遺骨を引取り、合同納骨塚の利用を希望する場合は、例外的に使用を許可</li> </ul>	<p>利用対象者の見直し等の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>所得の少ない人や身寄りの無い人のためのお墓という市営霊園が担うべき役割と合葬墓に対する市民ニーズを踏まえ、利用対象者の見直しや参拝者の増加に伴う繁忙期の混雑への対応を検討</li> </ul>
<p>⑤ 旧設墓地の管理方法</p>	<p>旧設墓地使用者へのアンケート(R2年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旧設墓地使用者が望む維持管理レベルなどについて、アンケート調査を実施</li> <li>今年度中に結果公表予定</li> </ul>	<p>安定的な維持管理に向けたあり方を検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現状、墓地使用者から管理料を徴収していないことから、最低限の維持管理しかできていない状況を踏まえ、安定的な維持管理の実現に向け、今後のあり方を検討</li> </ul>
<p>⑥ 市営霊園の新たな管理料制度</p>	—	<p>新たな管理料制度の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安定的かつ持続的な運営のため、運用改善や施設の計画的改修、無縁墓対策などに要する費用を精査</li> <li>清掃手数料の額、徴収頻度や徴収方法等の見直し</li> </ul>
<p>⑦ 民間墓地・納骨堂の安定経営に向けた指導</p>	—	<p>民間墓地・納骨堂への指導方法の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公益法人が経営する墓地や一定規模以上の納骨堂の財務状況の確認</li> <li>安定運営に不安がある者等に対する指導方法の検討</li> </ul>